

2012年09月

24日  
月曜日

Iコリント 16:18

彼らは、私の心をも、あなたがたの心をも安心させてくれました。このような人々の労をねぎらいなさい。

# ふらふらせずにつつだんしてください

赤ちゃんのときに、パパとママが自分の親戚にまかせてどこかに行ってしまった事実によって、すべてをあきらめて絶望に陥った小学生がいました。彼はおとなになってもあいかわらず、絶望と失敗意識につかまっています、人生をあきらめてお酒に酔って生きていました。ある小学生は、貧しい家で生まれたことに不平を言いながら、いろいろなうらみでいっぱいのもま生きていました。彼は中学生になっても、貧しいことを言い訳にして、勉強をあきらめて、未来もあきらめて生きました。この二人のように、神様を知らないなら、目で見えることに縛られて、あきらめた生活を送ります。神様の前に出て、他の人を生かして、未来を生かす信仰の決断をくださなければなりません。下の文章を読みながらそのとおりに告白すれば神様が与えられる力が生まれるでしょう。

「私は神様の子供です。私は福音を持っています。私はサタンの子供でもありません。私は神様のものです。私こそが、学校の友達と先生を助けることができる伝道者です。私はアブラハムから渡されてきたイエス・キリストのバトンを受け継いだ、残った者（レムナント）です。神様は私に対する計画をたしかに持っておられます。必ず私を通して神様は大きい栄光を受けられるでしょう」

3 Today

きょうの  
みことば  
いん72

きょうの  
いのり

きょうの  
でんどう

ていこくはいにせいかいし  
チェックしよう

レムナントがもたらした  
わたしのゆめ



## ミドウムきょうかい レムナントの ゆめじまん

ミドウム教会のレムナントが自分の夢を書いて送ってくれました。福音を持ったレムナントが神様の前で信仰の決断をして、夢を成し遂げて行くことを期待します！



人々は簡単にはっきりして、あきらめたまま生きています。信仰の目を開いて、信仰の決断をして、人を生かす者として生きることができるよう。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン







2012年09月  
25日  
火曜日

エペソ 6:10~24

私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天に  
いるもろもろの悪霊に対するものです。(12)

# れいてき せんそう

ヨセフの兄たちは、いつも争っていました。お父さんのヤコブがヨセフだけかわいがったためです。いつもヨセフが憎く行動することだけにすべての焦点を合わせました。ヨセフの夢に入っていた契約を見ることもできませんでした。しかし、レムナントのヨセフは違いました。アブラハムが受けた契約の話をお父さんから聞かされたことがうれしかったのです。ある日は夢で契約が出てきました。ヨセフは他のものよりも契約に関心がありました。いまも同じです。サタンは人々に他の良いものはすべて与えるのですが、福音だけが与えようとしません。いまは目に見えないように3つの戦争が起きています。まず、霊的戦争が起きています。私たちが24時間、私とともにおられる神様を味わいながら祈らなければなりません。2つ目で、ネットワーク戦争が起きています。福音だけ知らないように、悪い霊が組織的に動いています。私たちは、キリスト、神の国、聖霊の満ちしをおいて祈りに努めなければなりません。そのとき、人を生かす組織が自然に出てきます。3つ目に文化戦争です。サタンは、暗やみの文化で福音を忘れるようにさせます。私たちが持っている身分と権威で、暗やみに陥った友だちに答えを与えるべきです。

Today



パク・ウヨンほくしふじん!

## なやみが あります!

私 は 霊的戦争時代に福音で終わりまで残るレムナントです。パク・ウヨン牧師夫人の答えを聞いてレムナントの契約を固く握りましょう。

レムナントはなぜ生まれたのですか?

人は神様のかたちに造られました。神様のみことばに従って生きてこそ、幸せになることができます。しかし、契約を伝える者として選ばれたイスラエルが、神様のみことばを捨てて、自分の思う通りに生きようになりました。(イザヤ 1:4 ~13) それで、イスラエルは、バビロンに侵略されて、滅びようになりました。(イザヤ 6:12) しかし、神様は、神様ご自身の御名のために、聖なる種(芽)を残して、イスラエルを回復すると約束してくださいました。(イザヤ 6:13) その残された人たちが、レムナントです。残った者、残る者、残れる者という意味です。隠された者、散らされた者と呼ばれることもあります。神様が隠されたレムナントを通して、神様のみことばは成就されます。レムナントである私たちは、世界福音化のために残された伝道弟子です。いっしょに地の果てまで福音を伝えるレムナントとして生きていきましょう。

神様がくださる力を毎日受けるレムナントにならせてくださって、勉強と技能をよく準備して、福音によって文化を征服するレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

チョ・ジン イェイル 絵



2012年 09月

26日

水曜日

### ガラテヤ 2:20

私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。

## みっつの しあわせ

汚いゴミは捨てることで、宝は見つけることで、贈り物はただあげることでしょ。パウロは捨てる幸せ、見つける幸せ、あたえる幸せをよく味わっていました。

なにを捨てるのでしょうか。私たちは人や事件を見ると、私たちの経験で見ます。ところが、最高の答えを受けたパウロは、自分が持っているすべての知識と背景をちりあくだと思っただけです。それゆえ、間違った判断、傷、不信仰は、思い切って捨てます。なにを見つめるのでしょうか。私たちはキリストにあって新しい被造物になりました。神様の子どもにくださった多くの祝福を見つめます。キリストが私の主人です。私の人生を責任とって導いてくださいます。イエス・キリストの中にすべての知恵と知識がかくされています。問題にも祝福があります。なにを与えるのでしょうか。捨てて見つけることを上手にすれば、他の人に与えることができます。パウロは捨てることを捨てて、見つけることを見つけると、結局、彼の歩みと、することごとに、福音があかしされて弟子が立てられました。これから少しだけ真実に私をよく見てみましょう。私も知らない動機や★先入観のために、まことの幸せを見つめることができないのではないのでしょうか。

### 3 Today

きょうの いのり

きょうの てんどう

きょうの みことば

しん74

★先入観:ある対象に対し、すでに心の中に持っている固定した考え

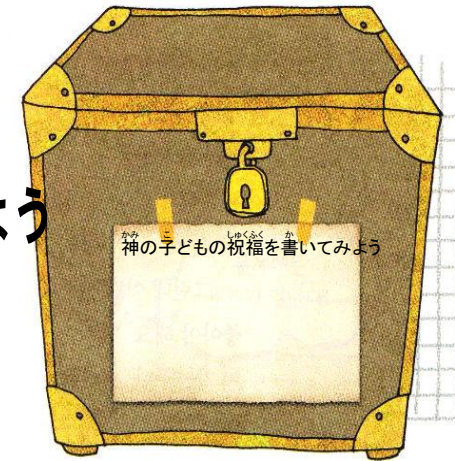
2012. 5. 19 (核心訓練メッセージ)



私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。(ガラテヤ 2:20)

## えいごで せいくをおぼえよう

今日の本文のみことばガラテヤ2:20を英語で覚えて捨てること、見つけること、あたえることはなにかを黙想しましょう。



I have been c d with C t and I no longer live, but C t lives in me.

The life I live in the body, I live by f h in the Son of God, who loved me and gave h f for me.

Galatians 2:20



crucify じゅうじかに かかって しんだ Christ キリスト  
faith しんこう himself (かれ) じしん

捨てる幸せ、見つける幸せ、あたえる幸せを味わうレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン





2012年09月

27日

木曜日

マタイ 11:28~30

すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。」

# ひとを いかす いえを たてよう

アモス預言者は、福音を忘れたイスラエルがアッシリヤに攻撃されて、国を奪われるけれど、神様がまた回復させてくださるというみことばを伝達しなければなりません。このように、他の人を生かすための荷を負うことは、とても貴重なことです。特に、世の人にいのちの福音を伝えるために負う荷は聖なる荷です。「福音が伝えられることさえできるならば、私がもう少し苦しいことをすべきだ」と言うなら、神様はとても喜ばれ、私自身も幸せなので力があふれ出ます。

ところで、このようなことは、たんに決意するのではなく、霊的状态が良くなければなりません。「世の中は日が進むにつれ福音を悟って味わう人がいなくて崩れて行くんだ。世の中は福音の答えでなければ生きることができないな」という福音の唯一性を悟れば良いのです。そうすれば、神様は私たちの心にもことばをくださって、祈るようになさいます。祈れば必ず証をくださるので、人々の前でイエス・キリストの証人として立つことができるでしょう。聖霊でいっぱいになった霊的状态で家や学校で小さいことに最善をつくせば、神様が私を完全に責任を負ってくださるでしょう。

3Today



ていこくわいはいにせいこうしたら  
チェックしよう

つぎのページと おもて うらで はって つかってください

# こども でんどうトラクト

.....てんせん: おるぶぶん  
じっせん: きるぶぶん



**根本問題** もともと人間は神様とともにいると幸せになるように造られました。その人間が、サタンにだまされて神様のみことばに聞き従わなかったのです。それゆえ、人間は神様を離れた原罪の中で、サタンにつかまって生きています。これが聖書の創世記3章に出てくる根本問題です。私たち人間は、根本問題を解決することができず、神様に会うことができず、災いと運命に陥って生きています。

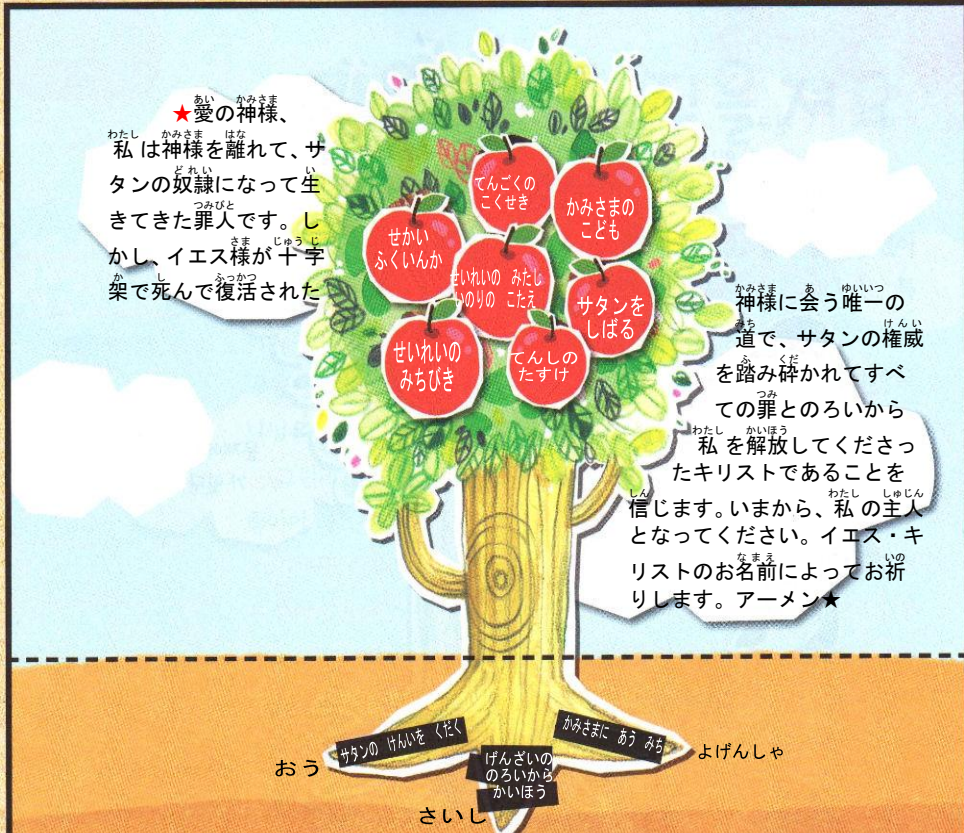
福音のゆえに聖なる荷を負って生きることができる霊的状态になって、いつも福音にあって、神様のみことばを読んで祈ることができるように助けてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン





まえのページと おもて うらで はって つかってください

.....てんせん:おるぶぶん  
じっせん:きるぶぶん



★愛の神様、  
私は神様を離れて、サ  
タンの奴隷になって生  
きてきた罪人です。し  
かし、イエスが十字  
架で死んで復活された

てんごくの  
こくせき  
かみさまの  
こども  
せいかい  
ふくいんか  
せいれいの  
みちびき  
せいれいの  
みちびき  
てんしの  
たすけ  
サタンを  
しばる

神様に会う唯一の  
道で、サタンの権威  
を踏み砕かれてすべ  
ての罪とのろいから  
私を解放してくださ  
ったキリストであることを  
信じます。いまから、私の主人  
となってください。イエス・キ  
リストのお名前によってお祈  
ります。アーメン★

おう  
サタンの けいいを くだく  
げんざいの のろいから かいほう  
かみさまに あう みち  
よげんしゃ  
さいし

**イエス・キリスト** 私たちが神様に会うことができず、サタンに勝つことができず、運命から出てくること  
ができないので、神様は直接、私たちを救うために来てくださいました。その方が、イエス様です。イエス様は神様に会う  
道で、原罪ののろいから解放して下さり、サタンの権威を砕かれたまことのキリストとして来られました。いま、イ  
エス様をキリストとして信じて受け入れる祈りだけすれば、「神様の子ども」になります。上の神様の子どもの臭が見え  
ますか。これからあなたの根は「サタンの子ども」ではなく「神様の子ども」です



神様の前で、ただ神様だけを見上げる残った者の隊列に立たせてくださ  
い。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



オバデヤ 1:11~21

イスラエルの子らで、この霊的捕囚の民はカナン人の國をツラレファテまで、セファラデに在るエルサ  
レムの捕囚の民は南の町々を占領する。救う者たちは、エサウの山をさばくために、シオンの山に  
上り、主権は主のものとなる。(20~21)

のこったものの たいれつ!

目には見えませんが、強い影響を与える「霊的流れ」というもの  
があります。この霊的流れが、それぞれの人と家庭と学校と地域の  
雰囲気を持っていきます。自殺をそそのかす霊的流れに捕えられれば、  
自殺を簡単に選択して、ゲームという霊的流れに捕えられればゲーム  
中毒になりやすいのです。

「キリストを聞きたい。キリストのゆえに幸せになりたい」とい  
う考えを与える霊的流れがあるならば、その地域と人が生かされま  
す。

神様は、レムナントを通してキリストの霊的流れが流れて行くこと  
を願っておられます。それで、普段のときに「私は世界を生かす、残  
った者であり、レムナントだ!」という文を鏡と机にはっておいて、  
それを見る時ごとに読みながら心に刻みましょう。葛藤や痛みがく  
るときは、ただ神様だけを見上げるという決断をして、神様を100%信  
じて心配しないでください。そして残った者らしく、勉強にも最善を  
つくしてみましょう。このように、残った者の隊列に立つ時ごとに、  
神様がともにおられる最高の答えの門が開くでしょう。

3 Today

1995.11.4 1995.11.11  
きょうの  
みことば  
いん76

きょうの  
いのり

きょうの  
でんどう

でいにくれはかに せいにうし  
チェックしよう





## かわらない しあわせを さがして…

ある日、ポールは10年間通っていた金融会社をやめました。一年に大きな家を一軒、買うことのできるほどたくさんのお金をもうける職場でした。お金はどんどんたまっていったのですが、ポールは一日に四時間だけ寝て、からだを洗ってご飯を食べる時間を引いたら、仕事だけしていました。ある日、ポールは自分がまったく幸せでないことを悟りました。まわりの人が止めたのです

が、ポールはすべてのものを整理して田舎に行きました。ゆっくり暮らす田舎の生活は、ポールに幸せをもたらしてくれるかのようでした。ポールは、10年間ためたお金で、田舎に大きな家を建てて、自然をながめながら、音楽を聞いて、本を読みました。ポールは近所の人とすぐに仲良くなりました。とくに、ポールの家から5分ほど離れたところにいるアイザックと仲良くなりました。

「アイザック、ぼくは最近のぼくの生活に満足しているよ。余裕があって、本も読めるし、自然に親しんで、とても良いんだ」

「ほんとうに？実は、ぼくは都会に就職しようかと考えているところだよ。ぼくは田舎の生活にうんざりした。つまらなくて、さびしい。ちっとも幸せじゃない。都会の活気を感じれば、幸せになりそうだから」

ポールは、アイザックのおもいがけない反応にびっくりしました。「どうして、この生活が幸せでないのか？都会生活は最悪だった！いつも忙しく暮らして、お金があってもまったく幸せじゃなかった」

3Today

でいづくいはいにせいこうのチェックしよう

きょうのみことば  
 いへん77



アイザックは、くらい表情でポールに話しました。「都会の生活が幸せではないと思ったから、都会から田舎に来たのか…」

ポールはアイザックと対話をしながら、ひとつのことを悟りました。自分が幸せだと思える生活は、他のだれかにはうんざりした生活である事もあって、幸せはいつも変わるのだということ。

私たちは何で幸せでしょうか。まことの幸せは、状況や人によって変わる幸せではありません。私は永遠で変わらない幸せを知っているのでしょうか。

